

令和元年7月発行

広尾っ子応援団だより (No.9)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



応援メッセージが届いています！！

- ◎ 広報4月号に掲載されている「文化賞・スポーツ賞」の受賞者を見て、たくさんの子どもたちが様々な分野で素晴らしい成績を収めているんだなと感心しました。

これはみなさんが目標に向かって頑張った成果であり、「目標に向かって頑張る」のは子どもも大人も同じです。

広尾っ子には夢や目標に向かって頑張れる人に、大人になって社会に出てからも頑張れる人になってほしいです。

【平成31年4月19日、帯広市、20歳代、男性】

- ◎ 去る4月の土曜日、紋別地区のクラブ活動のための中学生の送迎を担当した時の事です。

当日乗車した子供達に、車に乗車する際「お願いします」と、降車する際は「ありがとうございました」と言っていました。

些細な事かも知れませんが、当たり前の事を自然にできる生徒さんは素晴らしいと思いました。親御さんの躰もしっかりしているんだろうなと感心したところです。

【平成31年4月22日、広尾町、60歳代、男性】

- ◎ 広報ひろお7月号に、運動会の写真が載っていました。皆さんが躍動する姿に感動しました。特に印象に残った3枚があります。

1枚目、広尾小、リレーのバトンパスの写真。バトンをもらう2人とも、前方の地面を見ている。後ろを見ないでバトンをもらうのは勇気のいること。だいぶ練習したのでしょうね。

2枚目、豊似小、よさこいソーランの写真。しっかり腰を落として、力強いです。

網にかかった魚の多さまで感じるすることができます。

3枚目、広尾中、表紙の長縄跳びの写真。跳んでいる人たちや縄を回している人たちの表情、一体感がすごいです。じっと見ていると、胸が熱くなります。

元気をもらいました。ありがとう。これからも楽しい学校生活を送ってください。

【令和元年7月4日、広尾町、60歳代、男性】

広尾っ子応援団に登録を！！

広尾っ子応援団本部では、より多くの、より幅広い層の方々に「応援メッセージ」の取組に参加していただきたいと考え、登録制度を設けています。

登録していただいた方には「広尾っ子応援団だより」を郵送などで直接お届けしています。（問合せは広尾町教育委員会CSコーディネーターまでお願いします。）

地域の方々のご協力をお願いします！！

現在、各学校から次のような「支援要望」が出されています。地域・保護者の皆様からのご協力の申し出、情報提供をお願いします。

問い合わせは各学校のCS担当者または教育委員会CSコーディネーター（寺田）まで

学校	学年教科等	時期	支援を受けたい内容
豊似小	体育	2月	スキー学習の指導者として協力していただきたい。
	放課後	来年度	子どもの居場所をつくっていただきたい。（学校運協議会で検討中）
広尾小	2年算数	12月	掛け算の学習で、子どもたちの九九の暗唱を聞いていただきたい。
	2年生活	9月	町探検で商店等の見学のお手伝いをしていただきたい。
	3年音楽 4年音楽	11月～12月	和太鼓のたたき方を教えていただきたい。
	5年家庭 6年家庭	9月～12月	調理実習やミシンの使い方の学習をお手伝いいただきたい。
	行事	10月20日	学習発表会に来ていただき、子どもたちの発表の様子を観ていただきたい。
	行事	12月4日	授業参観日に来ていただき、子どもたちの学習の様子を観ていただきたい。
広尾中	行事	9月下旬	文化祭で、やきとりなどバザーで出店を出していただきたい。
	総合		漁業、酪農、林業、防災など、体験を通して町のことを知る学習に協力をお願いしたい。
	総合	12月	まとめの発表を参観してもらい、意見や感想をいただきたい。

夏休み…小学校25日、中学校27日から

～地域における子どもたちの姿を「応援メッセージ」に～

子どもたちは8月18日（日）までの夏休み期間中、地域や家庭が生活の中心となります。

この間、家族や親せきとの語らい、「十勝港まつり」や「ふるさと夏祭り」など豊かな体験の機会があります。また、「おもいっきり楽しみ隊」や「図書館まつり」、「はくぶつかんクイズラリー」といった自然体験・文化体験活動も多様に計画されています。

地域の皆様が子どもたちとかかわる機会も増えると思います。地域や家庭における子どもたちの姿に温かなまなざしを向けていただきますようお願いいたします。